

## 指定都市社会教育委員連絡協議会（2019.7.5 名古屋市）報告

2019.7.10 新潟市社会教育委員会議 雲尾 周

## 1. 社会教育関連施設等視察（9時半～11時半）

名古屋市役所本庁舎（重要文化財）

名古屋城本丸御殿（特定史跡）

## 2. 協議（14時～17時）

会場 名古屋市公館 1階 レセプションホール鯉

事前に各市に協議題提出を依頼し、その中から10個を選定、各市にそれぞれの回答を寄せてもらう。類似の2つをあわせて60分、2つを各35分見当で協議。6つは紙面のみ。

協議題1「他の行政分野との連携・協力の中で『社会教育・生涯学習』が果たすべき役割について」（川崎市）・「社会教育活動を担う首長部局や団体等との連携・協働を推進するための意見交換や情報共有の場づくりについて」（神戸市）

→さいたま市：市長部局に「セカンドライフ支援に係る連絡会議」、「学芸員が伝授 博物館・図書館なるほど活用術」、「0～1歳児の保護者のための絵本とアートの楽しみ方講座」、「聞いて楽しむ読み聞かせ講座」（図書館と子育て支援政策課職員）

→新潟市：略

→浜松市：市・商工会議所・シルバー人材センター・社会福祉協議会による「70歳現役都市・浜松」宣言（平成31年2月）等

→大阪市：「生涯学習大阪計画」プロジェクト会議設置。教育長をリーダーとし、関係10局22課から構成（福岡市質問への回答：平成2年の振興法を受けて助役をリーダーとして設置された推進会議が前身。平成4年に第一次、平成18年、平成29年計画策定）。

→堺市：市の事業・制度を市職員が直接地域に出向いて説明する「生涯学習まちづくりで前講座」を生涯学習課が窓口で実施（災害、予防救急、特殊詐欺、百舌・古市古墳群など）。提言書『『つながり』がこれからの堺を変える～堺が考える社会教育～』（平成29年6月）に基づき、社会教育委員が地域などの魅力ある活動に訪問し、活動の中で気づいた学びや教を「ぶらり社会教育委員訪問記」として市HPや冊子で公開（相模原市質問への回答：以前は年1回程度の会議で存在意義が問われるような状況で、これではいけないと会議を増やし、視察を行い、提言につなげた）。

協議題2「生涯学習評価制度の推進について」（京都市）公民館がセンター2館しかない。市民は学校に行き、ふれあいサロンとして教室を借りているし、子どもの学び支援もしていく。センターでの高齢者の学びが地域とつながっていない。

→札幌市：札幌市社会教育功労者表彰要領（昭和54年教育長決裁、最近改正平成28年）  
→千葉市：千葉市社会教育功労者顕彰要綱（昭和63年施行、最近改正令和元年）  
→岡山市：永年公民館振興に貢献のあった者、公民館運営に特に功績があった者に感謝状。  
→名古屋市：16の区ごとにある生涯学習センター主催の「なごや学マイスター講座」の受講者を対象に「なごや学マイスター制度」を実施し学んだ成果を生かす活動グループ形成。

協議題3「地域コミュニティ活性化に向けた社会教育的な仕掛け（取組）について」（相模原市）「今後の地域コミュニティづくりにおける社会教育の役割」12月発刊に向け作成中。

→仙台市：地域の市民センターを拠点に「ジュニアリーダー育成・支援」、生涯学習支援センターで「地域コーディネーター研修」を年2回程度実施、全5区の区中央市民センターで「若者社会参画型学習推進事業」を主に大学生対象（中〜）で実施。

→静岡市：葵生涯学習センターで学習支援、高齢者学級みのり大学、シチズンシップに富んだ人材を養成するため人材養成塾「地域デザインカレッジ」（2018は調査・実践編、2019は放課後活動支援事業人材募集）、2019年に高校生まちづくりスクール（高校生が地域の課題やその解決方法を大人と主に実践的に学ぶことで郷土「静岡」に愛着や誇りを持ち、これからのまちづくりの担い手となるよう育成する）実施予定。

大阪市の質問への回答：こども未来局青少年育成課が3年ほど実施していたのをプロジェクト編として、生涯学習課が新規にビジネス編を行う。ソーシャルビジネス、コミュニティビジネスの手法を用いて、プランニングやプレゼンをする。7月6日から8月まで全5回、15名定員に22名応募。

→広島市：区役所と区内の大学などがそれぞれの資源を活用し相互に協力する包括的地域連携協定を締結。地域戦略協働プロジェクト（大学教員・学生、区職員が一丸となり地域の課題・解決の方向性を検討。平成30年度「西国街道と京橋川を軸とした京橋町界隈の魅力づくり、本年度「似島の魅力づくり～魅力の発信～」）、まちかど研修室「通称：こいけん」（駅周辺開発への大学協働）、大学連携事業（地域団体等からの申請を区役所で受け付け、大学の地域連携担当を通じて活動への参加を希望する学生とのマッチング）。

次年度開催市：北九州市（令和2年7月上旬の木曜日から金曜日を予定）

八幡市は都市型公民館の発祥地。その後中学校区設置。福祉と教育の連携が進んで現在は市民センターとして130館設置。

3. 情報交換会（17時半～19時） 同公館4階カンファレンスホール 市外参加者15名

以上